

平成 26 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計		款	項	目	事業コード	事業名	
一般		02	01	08	0401	国際都市推進事業	
総合計画	分野	人づくり					
	政策	3-3	生涯学習の推進				
	施策	3	国際都市の推進				
目的		花巻市の国際都市化を推進する。					
対象		海外の人々・国際交流センターの利用者・海外姉妹友好都市の学生・市民・教員					
意図		相互理解の促進を図り、花巻市へ定住、来訪してもらう					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること							
○国際都市推進員の雇用と大連市協力交流研修員の受入れ 国際都市化の推進のために情報発信を行う国際都市推進員2人の雇用と大連市協力交流研修員1人の受入れ							
○公益財団法人花巻国際交流協会事業への補助 公益財団法人花巻国際交流協会が行う各種国際理解推進事業等への補助 国際理解推進事業(多文化サロン、市民語学講座)、定住外国人支援事業(コミュニケーション支援、生活支援)、国際交流情報提供事業、国際交流団体活動支援事業、国際フェアINはなまき等							
○国際交流センター運營業務等							
○団体への負担金 岩手県日唄協会会費							
○国際交流基金積立金							
市民参画の有無 [対象外]							
市民協働の形態		☐ 共催		実行委員会・協議会		事業協力・協定	
		☐ 後援・協賛		☐ 補助・助成		☐ 委託	
活動指標 (上記「事業概要」に対応)		単位	区分	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)	
① 情報発信回数	回		計画	500	1,000		
			実績	23,734	2,911,680		
② 小・中学校等での会話指導	回		計画	5	10		
			実績	7	11		
③ 公共施設等の多言語化表示	回		計画	2	5		
			実績	5	5		
成果指標 (上記「意図」に対応)		単位	区分	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)	
① 外国人定住人口	人		目標	360	365		
			実績	297	284		
② 外国人観光客入込客数	人		目標	10,000	12,000		
			実績	16,037	13,018		
③			目標				
			実績				
成果指標の達成度		目標値より高い	☐	概ね目標値どおり		目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
・ここ数年、外国人定住人口に大きな変動はない。 ・東日本大震災により一時落ち込んだ外国人観光客入込み数は、震災以前の数に回復してきている。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	・市として海外へ情報発信することや、交流強化のための研修員の受け入れ、国際交流団体への支援は国際都市化を推進する上では妥当な事業である。
	☐ 妥当である	
	見直し余地がある	
有効性	成果の向上余地	・国際交流協会が実施している各種講座等は、講座内容等の見直しや工夫の余地がある。
	☐ 向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	・国際都市推進員の報酬は、市非常勤職員と同額であり削減の余地はない。
	事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある	
公平性	受益と負担の適正化余地	国際都市推進員の雇用により、海外への情報発信が図られ、その結果として花巻市への来訪者の増加が期待できる。
	受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある	
総合評価 …上記評価結果の総括		
花巻市の国際都市化を推進するため、花巻市の様子やイベント等の情報発信を国際都市推進員等により多言語で行った結果、多くの人が閲覧した。 また、異文化理解を促進し国際感覚の醸成を図るための事業を実施し、多数の市民が参加した。		

平成 26 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	02	01	08	0401	国際都市推進事業

単位：千円				
	25年度 決算額(A)	26年度 決算額(B)	27年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費	15,086	16,762		1,676
財源内訳	国・県			
	地方債			
	その他	56	39	△ 17
	一般財源	15,030	16,723	1,693

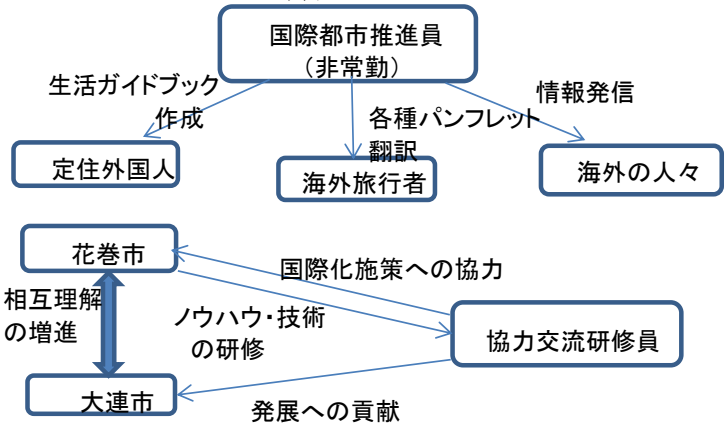
事業期間	○ 単年度繰返	期限限定	〔平成 年度 ～ 平成 年度〕
部経営方針における目標			
国内交流と国際都市化を推進する。			
事業開始の背景・経緯			
外国人の定住促進、交流人口の増加を図るため、さまざまな環境整備と海外への情報発信を行い、花巻市の「国際都市化」を推進しようとするものである。			
事業概要			
○国際都市推進員の雇用と大連市協力交流研修員の受入れ 国際都市化の推進のために情報発信を行う国際都市推進員2人の雇用と大連市協力交流研修員1人の受入れ			
○公益財団法人花巻国際交流協会事業への補助 公益財団法人花巻国際交流協会が行う各種国際理解推進事業等への補助 国際理解推進事業(多文化サロン、市民語学講座)、定住外国人支援事業(コミュニケーション支援、生活支援)、国際交流情報提供事業、国際交流団体活動支援事業、国際フェアINはなまき等			
○国際交流センター運營業務等			
○団体への負担金 岩手県日壇協会会費			
○国際交流基金積立金			
事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等			
・H25.9月からH26.7月まで大連市から協力研修員1名を受け入れたが、その後は休止することを申し合わせた。今後は、情報を収集し、状況を適切に判断しながら交流の再開について確認していく。			
・国際交流協会の事業(市補助事業)で、外国人向け花巻紹介ビデオの作成をすることとしている。市内で行われる行事や文化、市内の様々な施設の紹介など、今後海外との交流に役立てられるように留意する。			

担当部署 部名 生涯学習部 課名 国際交流室 担当 佐々木奈津枝 内線 410 (単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

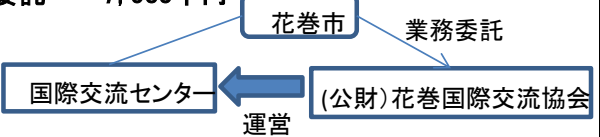
1 国際都市推進員の雇用・協力交流研修員の受入 6,054千円

国際都市推進員の雇用(2名) 5,147千円
大連市協力交流研修員の受入 764千円
消耗品費ほか 143千円



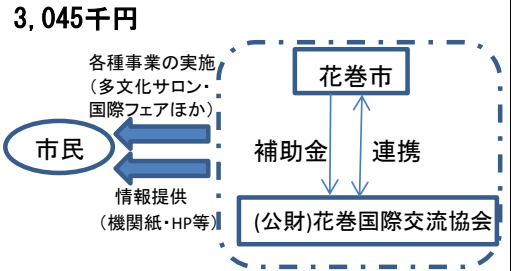
2 国際交流センター運營業務委託 7,583千円

- (1) 給与等 5,916千円
- (2) 社会保険料等 863千円
- (3) 健康診断等 28千円
- (4) 事務費 776千円



3 花巻国際交流協会事業補助金 3,045千円

- (1) 市民語学講座 128千円
- (2) 多文化サロン 43千円
- (3) 国際フェア 1,000千円
- (4) 定住外国人支援 101千円
- (5) 国際交流情報提供 377千円
- (6) 国際交流関係団体活動支援 400千円
- (7) 管理事務費 996千円



4 国際交流団体等への補助 80千円

- (1) 岩手県日壇協会会費 80千円